



サプライチェーン全体での食品ロス削減に向けて

## 市販用介護食「やさしい献立」シリーズ 5品の賞味期間を延長します

2月下旬から順次出荷開始

キューピー株式会社

キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:長南 収、以下キューピー)は、「やさしい献立」シリーズ5品の賞味期間を延長し、2月下旬から順次出荷を開始しています。

UDF<sup>※</sup>区分“舌でつぶせる”のレトルトパウチ商品「やわらかおかず かつ煮味」「やわらかおかず 豚汁」の2品は、賞味期間を13ヵ月から19ヵ月に変更します。

UDF区分“かまなくてよい”のカップ容器入り商品「なめらかおかず かぼちやの煮もの」「なめらかおかず 白身魚の煮つけ」「なめらかおかず ハンバーグ」の3品は、賞味期間を10ヵ月から12ヵ月に変更します。

※ UDF(ユニバーサルデザインフード)区分:日本介護食品協議会が定めた自主規格。かむ力や飲み込む力に応じた4区分(「容易にかめる」、「歯ぐきでつぶせる」、「舌でつぶせる」、「かまなくてよい」と「とろみ調整」)で構成。

### 【13ヵ月から19ヵ月に変更】



### 【10ヵ月から12ヵ月に変更】



また、賞味期間の延長と併せて、賞味期限の印字を「年月表示」に変更する取り組みも進めています。発売中の「やさしい献立」シリーズ全61品中、レトルトパウチ商品45品と、とろみ調整商品3品、合計48品は「年月表示」に変更済みです。

キューピーは、社会に対するグループの貢献価値を定量的に測る指標として「サステナビリティ目標」を定め、その一つに「資源の有効活用と持続可能な調達」があります。具体的には、商品廃棄量を2021年までに25%以上、2030年までに50%以上削減(2015年対比)を目標にしています。

近年、災害時などの食料として加工食品を備蓄している人が増えています。賞味期間の延長は、備蓄商品の長期保存や家庭内での食品ロス削減につながると考え、今後も企業努力を続けていきます。

対象商品の概要は以下の通りです。

**1. ブランド・商品名・内容量・賞味期間〈変更前・変更後〉**

ブランド	商品名	内容量	賞味期間	
			変更前	変更後
キューピー	やさしい献立 やわらかおかず かつ煮味	80g	13 ヲ月	19 ヲ月
	やさしい献立 やわらかおかず 豚汁	100g		
	やさしい献立 なめらかおかず かぼちやの煮もの	68g	10 ヲ月	12 ヲ月
	やさしい献立 なめらかおかず 白身魚の煮つけ			
	やさしい献立 なめらかおかず ハンバーグ			

**2. 出荷時期**

2020 年 2 月下旬から順次出荷